

令和4年度事業計画

【事業概要】

一昨年から続く、新型コロナの感染はワクチンの接種等により、一旦は治まったかに見えましたが、新たな変異株等の出現により、未だ予断を許さない状況が続いています。

長期にわたるコロナ感染の影響は、出入国管理の規制やサプライチェーンの寸断等、世界経済はもとより日本の経済にも大きな影響を与えています。

この厳しい状況の中、我が国に於いては、少子高齢化による生産人口の減少、又昨年4月に一部改正された「高年齢者雇用安定法」は、事業主は70歳までの就業確保措置をとることを努力義務として課すものであり、まさに生涯現役社会が到来したと言っても過言ではないと考えます。

当センターの豊前市・上毛町は、人口減少に加え60歳以上の高齢者が人口の4割以上を占めており、高齢者の知識・経験・能力を生かした社会参加と生きがいからも、シルバー事業の役割と期待は今後益々重要になっていくと思われれます。

その期待に応えるには、センターを組織する会員を増やし、同時に質の高いサービスの提供が求められます。

しかしながら当センターの会員数は平成24年の432名をピークに減少化傾向が続き令和2年には350名となりました。

減少の大きな要因としては、会員の高齢化に伴う退会者の増加、企業の継続雇用制度の導入による60代の入会者が減少していることが考えられます。

会員につきましては、以前より各種広報活動を通じ入会促進を図ってまいりましたが、昨年度より新たに豊前市・上毛町の企業を訪問し、アウトソーシングを前提とした定年退職者を対象にした説明会を実施してきました。

その結果、会員に入会し現状の企業で就業する方も現れています。

一方、事業の実績においては、行政の補完施策による受注増と地域の幅広いニーズをうけ、受注は増加傾向にあります。職種によっては、残念ながら受注に対応出来ない状態が発生しています。そのためにも、就業する会員の確保が何より重要と考えます。

この様な状況の中、当センターの安定した経営基盤構築のためにも、引き続き「会員の拡大」「就業機会の拡大」とともに「安全適正就業の徹底」を図り事業を推進していきます。

事務局に於いても「効率的な業務の運営」に努めるとともに、同じ課題を共有する互助会と連携し、会員・役員・事務局が一体となって事業運営に取り組んでいきます。

【基本方針】

- 高齢者の「就業確保・社会参加活動」を推進する事により「活力ある地域社会づくり」に寄与することを念頭に事業展開を進めていきます。
- 会員の自主性・自発性を最大限に尊重し、会員が主役の事業運営及び組織運営に取り組んでいきます。
- 豊前市・上毛町の行政施策を補完する上でも、地域に信頼され貢献できるシルバーを目指します。

【実施計画】

一、雇用によらない臨時的かつ短期的な就業、またその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業、社会参加のための支援（公益目的事業）

〈就業開拓提供事業〉

1. 受託事業（一般）

高齢者にふさわしい、地域社会に密着した仕事を、一般家庭・企業・公共からの発注を会員に提供し、会員の能力・希望に応じた就業機会の提供を行う。

地域の幅広いニーズに対応するため、就業に必要な知識・技能習得により会員の資質向上と就業分野の拡大を図る。

（令和4年度見込み）

就業実人員	就業延べ人員	就業率	契約金額
270人	31,000人	82%	171,699千円

〈主な就業分野〉

- 技能分野：樹木の剪定、大工、左官、塗装、襖・障子・網戸張替え作業等
- 一般作業：除草、片付け、清掃、農作業等
- 管理業務：公共施設管理業務等
- サービス：家事援助、配達、集配作業等

2. 受託事業（業務委託）

上毛町大池運動公園の指定管理業務の受託により、上毛町行政の補完施策として寄与しており、上毛町との信頼関係のもとに公共事業就業拡大の要因となっている。

（令和4年度見込み）

就業実人員	就業延べ人員	就業率	契約金額
5人	880人	1.5%	9,580千円

〈主な就業分野〉

- 大池運動公園施設の維持・管理業務

3. 受託事業（介護・生活支援）

介護予防・日常生活支援総合事業の指定業者として、行政・福祉関連機関と連携した福祉サービス事業の充実を図る。

（令和4年度見込み）

就業実人員	就業延べ人員	就業率	契約金額
4人	190人	1.2%	156千円

〈主な就業分野〉

○高齢者の家事援助、介護支援

4. 独自事業

高齢者の知識、経験、能力を生かし、創意と工夫で地域社会に多種・多様なサービスを提供する。

（令和4年度見込み）

就業実人員	就業延べ人員	就業率	契約金額
5人	10人	1.5%	50千円

〈主な就業分野〉

○刃物研ぎ ○ワンコイン事業

二、雇用による臨時的かつ短期的な就業又その他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業（公益目的事業）

1. 職業紹介事業

福岡県シルバー連合会の職業紹介事務所として、就業を希望する高齢者に対し必要な情報提供・相談・助言等を行い有料の職業紹介事業を実施する。また求人・求職の取り扱いについては、職業安定機関と連携し、情報を交換する。

2. 労働者派遣事業

地域社会における就業ニーズと高齢者が求める就業形態の多様化に応えるため、県シルバー連合会と連携のもと労働者派遣事業を推進し、高齢者の就業機会の拡充を図る。

（令和4年度見込み）

就業人員	就業延べ人員	就業率	契約額	収入額
90人	8,500人	27.3%	43,900千円	2,800千円

〈主な就業分野〉

○製造の軽作業、補助作業、製品検査、金型管理、機械保全

○企業の屋内・屋外清掃・緑地管理

○農作業支援

○企業・施設の各種送迎

三、高齢者の就業機会の確保や社会参加活動を発展・拡充するための普及、啓発、情報提供、研修・講習、相談・助言、調査研究等（公益目的事業）

1. 普及啓発事業

シルバー事業の認知度を高め、地域の理解・信頼を得るとともに高齢者の就業機会の確保・拡大を図る。

(1) 広報活動

- ①毎月発行の会員報「いきいき通信」による、就業情報の周知・展開
- ②市・町全世帯へのチラシ配布による、シルバー事業の紹介と会員募集
- ③企業の定年退職者を対象にした、シルバー事業紹介の企業訪問
- ④県連合主催による地区企業へのシルバー事業紹介セミナーの開催
- ⑤発注者を対象にした「お客様アンケート」を通じての普及・啓発

(2) 社会参加活動

- ①豊前市「クリーン作戦」上毛町「ルート10清掃」清掃活動の参加
- ②一般市民参加の公共施設周辺での除草・剪定活動の参加

(3) 地域交流会活動

- ①豊前市主催の「カラス天狗まつり」上毛町主催の「上毛祭」への参加
- ②会員、一般市民の交流を目的にした、グランドゴルフ、輪投げ大会の開催
- ③会員、一般市民参加による歳末募金餅つき大会の開催
- ④幼稚園・保育園を訪問し会員がサンタに扮しクリスマスプレゼントの実施

2. 安全・適正就業推進事業

「安全は全てに優先する」を基本認識として、安全対策の徹底により事故ゼロを目指す

(1) 安全就業対策

04年度「安全適正就業委員会年間計画」に基づき安全対策の徹底を図る

- ①安全適正就業委員会の開催(5回/年)
 - ・年間活動計画に対する評価と事故情報の共有
 - ・事故発生時の本人ヒアリングによる事故原因の追究と対策の徹底
- ②安全パトロールの実施(6回/年)
 - ・安全委員による「職群別安全チェックリスト」に基く作業状況の確認

(2) 適正就業の徹底

- ・法令、関係規程等を遵守し、シルバー事業の基本である「臨時・短期・軽易な作業」の請負就業と派遣就業に区分する。
- ・「請負業務点検票」による週(20時間)、月(10日/80時間)適正就業の徹底

(3) いきいき安全適正就業大会の開催(1回/年)

全会員参加による、外部講師による高齢者の「健康管理」「交通安全指導」及び「安全標語の表彰」等により、安全意識・健康管理の意識高揚を図る

3. 相談事業

(1) 就業相談の実施

会員及び地域の高齢者を対象とした、求人情報を発行し、随時来訪・電話等による就業相談を受け付ける。

(2) 入会説明会の実施

入会を希望する高齢者に対し、事務所来訪者に随時説明会を実施する。

4. 研修・講習事業

就業に必要な技術向上のための講習会を開催するとともに、県連合の主催する研修会・技能講習会に積極的に参加を促す。

開催に当たっては、市・町の広報および会員報(いきいき通信)等で周知する。

- (1) 樹木剪定講習会の開催(2回/年)
- (2) 除草講習会の開催(2回/年)
- (3) 高齢者安全運転講習会の開催(1回/年)
- (4) 機械メンテナンス講習会の開催(1回/年)

5. 委員会活動

委員長(理事)、委員(会員)、事務局による会員主体の年間活動計画に基づき実施する。

(1) 安全適正就業委員会

- ・事故発生時の原因の対策と各職群への周知・徹底
- ・安全パトロールによる、作業状況の確認と作業員への安全意識の徹底
- ・安全標語の募集による、安全意識の高揚

(2) 会員拡大委員会

- ・各種広報活動による影響の検証と会員拡大方策の提案

(3) 就業拡大委員会

- ・一般家庭及び地域企業のニーズの集約と会員への就業紹介

(4) 業務改善委員会

- ・各職群の業務推進上の問題点の集約と業務改善の提案